

(別添7)

事業所名 グループホーム 高江の里

2 目標達成計画

作成日: 令和4年8月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24・26	フェイスシートをうまく活用できておらず、情報の更新が出来ていない。	都度、情報(フェイスシート)を更新する事で、個々に合ったCPの作成、実行。また、情報収集をする事で居室作りや適切なケアの提供が出来る。	計画書に伴い、毎月2名ずつ、ピックアップ者をあげ情報収集を行う。3か月毎に、ユニット会議にて取り組みへの評価とフェイスシートへの見直し実施をする。また職員の意識付け、ADLの把握を行う為、アセスメントシートの作成も行う。	12ヶ月
2	49・60	コロナ禍により、外出する機会が減っている。	外出をすることで外気に触れ、気分転換を図る。施設の中にならないようにする。	定期的にドライブの計画を立てる。個々で行きたい場所等をピックアップし、それに沿った計画を立てる。(計画書の作成は定期的に行うが、ドライブ実施は感染状況や感染対策に伴い変更される事もあります。)	12ヶ月
3	49	感染対策や入居者個々の重度化に捕らわれ外気に触れる事が出来ていない。	全入居者が、1日1回は外気に触れるよう機会を設ける。	まずは、CPに取り入れる事で職員の意識付けを行う。習慣化されたらCPから外していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。